

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

カイハラ産業株式会社本社工場

(2) 事業所の所在地

広島県福山市新市町常1450番地

(3) 業種

綿状繊維・糸染色整理業 1146

2 計画の期間

本計画の期間は、平成27年度を基準年度とし、平成28年度から令和2年度までの5年間とする。

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量 (a)		目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)		計画期間の実績 (上段：実排出量 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))							
	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度	平成	年度
エネルギー 起源CO2			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
非エネルギー 起源CO2			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
メタン			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
一酸化二窒素			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他 温室効果ガス			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス 実排出量総計			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
温室効果ガス みなし排出量												
実績に対する 自己評価												

※ 削減率 (c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比 (e) = ((a)-(d))/(a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：生産量(百万kg)

温室効果ガスの種類	基準年度の実績 (a)		目標年度 上段：目標 (b) 下段：削減率 (c)		計画期間の実績 (上段：原単位実績 (d)，下段：削減量の対基準年度比 (e))				
	平成27年度	令和2年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
エネルギー 起源CO2	1,055	1,003	1,077	1,180	1,301	1,008	1,237		
		-5.0	-2.1	-11.9	-23.3	4.5	-17.3		
非エネルギー 起源CO2		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
メタン		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
一酸化二窒素		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
その他 温室効果ガス		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
温室効果ガス 排出量総計	1,055	1003	1077	1180	1301	1008	1237		
		-5.0	-2.1	-11.9	-23.3	4.5	-17.3		
エネルギー消費原 単位 (原油換算 kl)	388	369	397.4	436.1	497.4	429.4	545.3		
		-5.0	-2.5	-12.4	-28.2	-10.7	-40.6		
実績に対する 自己評価	生産量が減少し、原単位が悪化した 工場の放流水の安定化の為、24時間設備を稼働させた								

※ 削減率 (c) = ((b)-(a))/(a) × 100 削減量の対基準年度比 (e) = ((a)-(d))/(a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	燃料原単位の削減	燃料の原単位が18.7%増加	ボイラ蒸気圧力の下方調整 配管保温の修繕 蒸気漏れ修理 電気を使用した加温設備の稼働
2	電気原単位の削減	電気の原単位が43.4%増加	ブロワー設備の更新及び、統合 冷却設備の更新 空調、コンプレッサーのフィルター掃除
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	クリーン活動	2回/年	・工場周辺の清掃奉仕活動
2	廃棄物排出量の削減		・分別収集及び資源化の徹底 ・コピー用紙の裏面利用
3	処理水の再利用		・設備の水張りに活用 ・設備の循環水として使用

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。